会計報告 平成27年度会計収支明細表

(単位:円)
平成28年3月31日現在

収入の部

科　目	金　額
繰越金	22,196,272
入会金	6,675,000
同窓会収入	190,000
預金利息	2,442
その他収入	0
合　計	29,063,714

支出の部

科　目	金　額
(1)事務費	2,098,187
報酬費	385,200
事務用品費	322,546
通信費	1,102,551
リース代	78,134
交通・出張旅費	199,550
銀行手数料	10,206
(2)会議費	777,391
行事費	597,380
幹事会・役員会費	180,011
(3)事業費	4,706,939
会報発行費	598,198
卒業記念費	651,672
慶弔費	102,669
親睦会費	60,000
名簿管理費	194,400
奨学金	500,000
学生支援金	2,500,000
スポーツ奨励金	100,000
宣伝広告費	0
メンテナンス費	0
(4)激励金	0
(5)その他	0
(6)周年行事積立金	0
(7)予備費	0
次年度繰越金	21,481,197
合計	29,063,714

平成27年度 同窓会活動報告

4月2日	入学式出席
5月22日	学長・事務局へ新年度の挨拶
6月5日	上野新理事長へ挨拶
6月22日	代表幹事・各支部長・学科長会
7月10日	会報誌「静華」・バスツアー案内発送
8月29日	旭川バスツアー
2月14日	新幹事顔合わせ会
3月6日	卒業記念品封入作業
3月15日	学位記授与式出席

※上記のほか、毎月１回役員会を開催しました

退職された先生

〈大学教員〉 越田賢一郎 先生〈現代文化学科〉
鈴木　敏正 先生〈現代文化学科〉
牛嶋　和夫 先生〈スポーツビジネス学科〉
飯田　俊郎 先生〈スポーツ指導学科〉
井上　久志 先生〈観光ビジネス学科〉

〈短大教員〉 髙木　秀典 先生〈総合生活キャリア学科〉
油田　厚生 先生〈幼児教育保育学科〉

札幌国際大学同窓会奨学金

札幌国際大学同窓会奨学金制度が変更になりました！

成績、資格等の取得、社会貢献などをもとに大学、短大からの推薦を経て、同窓会にて選考を行い授与してまいります。〈返金不要〉

卒業記念図書カード

毎年卒業記念品として図書カードを贈呈しています。
その年毎に自由なテーマで、同窓会の新幹事に記念として製作を依頼しています。今年は人文学部心理学科臨床心理の齋藤唯太さんに描いて頂きました。

編集後記

今回の会報誌はいかがでしたか?たくさんの皆様にご協力いただき無事発行できましたことを心より感謝いたします。昨年は指向を変え、同窓会バスツアーとして旭川方面まで出かけ大変ご好評をいただきました。大学校舎は大きく様変わりを遂げつつありますが、同窓生の絆は強く続いていくのだなと感じる時間でもありました。今後も会員の皆様の絆を結んでいけるような会報誌作りを目指してまいります。

役員一覧

会　長	副会長	会　計	会　計
柳本　朋子(短大4期／旧姓奥野)	若生　喜実(大学7期)	田中　弘美(短大27期)	太田名保美(大学9期)
広　報	**広　報**	**会計監査 兼 書記**	**会計監査**
山田みちよ(大学1期／旧姓石田)	宮北　勝太(大学15期)	杉山　大輔(大学15期)	坂本　一樹(大学15期)

お願い

- **市町村合併や転居による住所の変更**
- **その他変更(お名前・電話番号の変更や死亡の場合など)**がありましたら、同窓会事務局までご一報ください。

〒004-8602 札幌市清田区清田4条1丁目4番1号　**札幌国際大学内　静華会 行**
メールでの変更手続きも可能です。dousoukaiseika@titan.ocn.ne.jp 同封の葉書の記載内容と同じ項目を明記してください。

※個人情報保護のため、必ず「静華会行」と明記してください。
静華会では、同窓生の個人情報を厳重に取り扱い、適正な管理を行います。ご提供いただいた情報は、同窓会会員の管理および同窓会の運営、同窓会組織の交流活性化に役立てる目的で使用します。

◆広報誌へのご意見・ご感想、国際の宝へのご応募（自薦他薦問わず）を郵送にてお待ちしています。

平成28年8月北海道・東北地方の大雨とそれに続く台風被害に遭われました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

平成28年熊本地震におきまして、被害に遭われました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部
同窓会会報誌

静　華

vol.19
2016.10.16

理事長に就任して

学校法人札幌国際大学
理　事　長
上野　八郎

私は平成27年4月、札幌国際大学理事長に就任し、現在に至っています。

理事長に就任して、北海道大学山岳部の大先輩であります伊藤秀五郎氏が静修短期大学の3代目学長であったことを知りました。

伊藤秀五郎氏は、北海道大学山岳部の中でも登山の実績、人格、学識、文筆力等、特に優れた人であったと語り継がれている人です。このような人が学長として短期大学創設期に指導された静修短期大学は大変水準の高い短期大学であったと推察しています。卒業生は社会のあらゆる分野で活躍されて社会から高い評価を受けています。

札幌国際大学の短期大学部は静修短期大学の伝統を受け継いで、現在も社会から高い評価を受けていますが、大学はいまだ発展途上にあり、教職員が一丸となって協力してこの少子化の時代を切り抜けていかなければならない状態にあります。

今後、「静華会」と大学のきずなをいっそう強め、共に発展することを願います。

つながる同窓会・大学の躍進!

札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部
同窓会 静華会
会　長 **柳本　朋子**

秋の気配が深まってまいりましたが、会員の皆様におかれましては、健やかにお過ごしのことと存じます。また、日ごろより「静華会」にご理解・ご協力を頂き誠にありがとうございます。

去る7月24日に開催されました代表幹事・支部長・学科長会において、昨年度の決算・活動報告及び今年度の予算・活動予定につきましてご承認を頂き、学生数の減少に伴う同窓会費減少のため今年度予算額を大幅に改定致しました。役員一同心ひとつに活動して参ります。

前期同様、在学生には奨学金や各部活動・サークルへの支援を行い、同窓生の皆様には、今後も会報誌「静華」紙面で、同窓会の活動・大学の様子などをお知らせして参ります。

大学構内外の環境も大規模に変化しつつあり完成後には、皆様にも見学の機会を作りたいと思っております。

大学の益々の発展のため、上野理事長・越塚学長を始め教職員の皆様と共に、同窓会も微力ながら協力して参ります。時代に即した教育の充実と学生数の増加も必要不可欠なものですので、同窓生のみなさん!「同窓会子女制度」を利用され、貴子女を当大学・短期大学部で学ばせてください。

今後とも、静華会をあたたかく見守っていただけますようお願い致します。

大学、短期大学の卒業生への思い

札幌国際大学
札幌国際大学短期大学部
学　長 **越塚　宗孝**

昨年の「静華」には「静修時代の思い出」と題して原稿を書きました。26歳からスタートした教員生活は静修短期大学、そして札幌国際大学まで続きました。この間に卒業した教え子たちとは今でも交流があります。そして、静修短期大学時代の教え子たちは母になり、今ではお子さんたちが本学に入学しているケースもみられるようになりました。

さて、昨年から今年にかけて静修短期大学時代の教え子4人と会食する機会がありました。短大時代は毎日のように私の研究室を訪れていた4人ですから、話題は昔の学生生活から今の生活まで多様でした。主観ではありますが、何の違和感もなく、楽しく会食出来たのは過去のコミュニケーションの量と質にあったと考えています。時が経ち、ライフステージが進んでもこうように教え子たちとの交流が出来ることは教員の最大の幸福と考えています。

5月末、大学の教え子同志が結婚しました。「末永くお幸せに、乾杯」と言える教員の幸せのページが増えました。今後も全ての卒業生の会、「静華会」の繁栄をお祈りいたします。

特別入学 同窓会子女入学

札幌国際大学　入学センター(011)881-8861　※詳細は大学HPをご覧ください。

【入学支援制度】
- ●出　願　資　格／親が本学の同窓会に属している者で、一般試験入学出願資格①～③のいずれかに該当するもの。
- ●選　考　方　法／面接の結果に調査書の内容を加味し、総合的に審査して行います。(学力試験は課しません)
  面接：15分、2名の面接員による個人面接方式で行います。
- ●出　願　期　間／平成28年11月21日(月)～12月2日(金)
- ●試　験　日／平成28年12月10日(土)
- ●試　験　場／本　学
- ●合 格 発 表 日／平成28年12月15日(木)
- ●入学手続締切日／平成29年1月13日(金)

【入学金減免制度】
- ・申請資格／親が本学の同窓会に属している者。
- ・申請方法／入学手続時に資格要件を記入のうえ申請してください。
- ・減免方法／入学当初は、一旦入学金をお支払いただき、後期学納金納付時に入学金(23万円)の2分の1相当額を減免します。

札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部 同窓会静華会
発行／静華会　札幌市清田区清田4条1丁目4番1号
編集／静華会　広報部
制作・印刷／株式会社広報案内広告社

同窓会バスツアーが開催されました
～平成27年8月29日～

夏の名残りの暖かな日差しの中、秋の訪れを感じさせるさわやかな風の吹く8月末、同窓会バスツアーが開催されました。集合場所には旧友との再会を喜び、懐かしい仲間の輪が広がっていきました。

途中、砂川ハイウェイオアシスで休憩をとり、今回の目玉の一つでもある大雪森のガーデン内にある「フラッテロ・ディ・ミクニ」へ到着。こちらはフレンチの巨匠、三國シェフ、イタリアンの巨匠、堀川シェフが手掛けるレストランです。人気も高くなかなか予約も取れないレストランで、大雪旭ヶ丘のロケーションと共に北海道食材の魅力をふんだんに引き出したお食事を頂きました。どのお料理も見た目にも美しく、口に広がるその美味しさは格別でした。そしてなんといっても一番のごちそうは、久しぶりに会った同窓生とのおしゃべりだったのではないでしょうか。お食事後、全員で記念写真を撮影し、広大なガーデン散策へと出発。

今回訪れたのは北海道ガーデンショー2015のメイン会場で、東京ドーム3.5個分の広さを誇る

園内には季節を彩る花々や、世界のガーデンショーで活躍するデザイナーが手掛けたガーデンなど、見所は尽きません。限られた時間の中で今回は専属ガイドの説明を聞きながらの園内散策となりました。

残念ながら園内の花はちょうど盛夏から秋への移り変わりの時期でカラフルさには少し欠けるものの、さわやかなグリーンを彩る可憐な花々やデザイナーガーデンはどれも見ごたえ十分。特に話題になっていた森の木琴は参加者全員がその小さくとも澄んだ音色にうっとり。

あっという間の滞在を終え、帰路は1964年創業の革製品の名門店ソメスサドルや北海道銘菓北菓楼本店に立ち寄りました。札幌へ向かうバスの中では同窓会から参加者の皆さんへお土産をお渡ししました。

車内での楽しいおしゃべりは尽きず、大変好評なバスツアーとなりました。

会長が行く つながる絆 対談記♥

こくさいのたから 国宝 隊の

今回は大学の当校の評議員をされている卒業生のお二人にお話をおうかがいしました

人・土地との出会いを大切に!

森　美恵子 さん
●短大16期　教養学部　観光学コース

現越塚学長のゼミに参加、仲間と共に楽しく学生生活を送ったそうです。先生には細かなところまで心配りをいただき大変感謝しているとのことでした。今でも先生を囲み仲間が集まることがあるそうです。

観光学を学び、地域の活性化についての話合いなどが強く心に残っているほか、ニセコでの研修では、農業体験もしたそうです。以前は、海外研修が行われていたそうですが、なぜかこの期だけ?海外研修がなく、大変残念だったともおっしゃっていました。

卒業後、IT企業に就職され採用の仕事に携わっていたそうです。その後、キロロリゾートの採用担当に転職されそこで18年間勤務されましたが、自らステップアップを‥と、現職である(株)JTB北海道に入社されたとのことです。旅行会社とのイメージが強いと思いますが、仕事は道内の地域交流の推進や地域観光の拡大のための提案、更には「ふるさと納税」に関する運営の自治体に対するセールスなどが担当で、全道を飛び回り活躍されています。まさに学んだ観光学の実践ですね!

これからは、心身の健康を第一に心穏やかに毎日を過ごしていきたい!時には、息抜きの旅もしたいそうで、人との出会い、新たな土地での発見が楽しいとのこと。

在学生に対して、いろいろな事があると思いますがバリアを張らず、怖がらずに何事にも挑戦して行って欲しい、それは、必ず未来に繋がるはずです!と力強くおっしゃっていました。

益々のご活躍をお祈りしていますね!

可愛い園児来たれ後輩!

押野　裕子 さん
●短大11期　児童教育学科　幼児教育専攻

お父様の「資格のとれる短大へ!」の一言で当校へ。入学後は、ピアノを猛特訓。「ピアノは、技術ではなく奏でるもの!」との児山先生の教えが今でも心に残っているそうです。

幼稚園教育に魅力を感じている時、実習に行ったなかのしま幼稚園からの誘いがあり、お母様の「やりたいと思う仕事に就くのが一番!」との言葉に背中を押され、4年間なかのしま幼稚園に勤務されました。

その後、昭和60年春からは、つきさむ幼稚園開園準備から主任として勤務、平成2年に副園長、平成10年からは園長として活躍中です。当初は23名だった園児が、現在は203名を有し園舎も増改築を経て大きく変わっているとのことです。

忙しい業務の中、保育心理士の資格も取得され、園内で月1回「お母さんとのおしゃべりひろば」と称し母親の悩みなどを聞く会を開くほか、園外でも札幌市私立幼稚園協会の理事、近隣小学校の評議員そして当大学の評議員もされ、忙しくも充実した日々を過ごされています。幼稚園そして子ども達の事を語る彼女の眼は輝いていました。「親の信頼を得て、園児にとって良い環境を整え、社会性を身に付ける教育を取り入れた園にしたい!」そして「先生達の成長も見守って行きたい!」ともおっしゃっていました。

在学生に対し、大学の子ども心理・短大の幼児教育の学生さんには、喜んで実習の場所を提供しますと心強いお言葉を頂きました。学生時代にしかできない事を一生懸命にして、それを糧に将来の夢に向かって進んでくださいとの事。

ご自分の夢は?とお聞きすると、暫し考えて‥・のんびり秋の京都散策をしたいとおっしゃいました。

いつの日が実現できることを祈っていますね!

みんなで集まろう!

同期会・学科会・クラス会などをする場合補助があります
〔補助内容〕　◦名簿　(宛先シール)　◦往復はがき代　など〈詳細は静華会までお問い合わせください。〉

今年度開催の同期会・クラス会　〈短大2期・児童教育学科〉〈短大5期・幼児教育学科〉〈大学1期・国際文化学科〉

ワンダーフォーゲル部OG会発足についてのお知らせ

昨年、6月5日のご命日に橋本誠二先生の二十四回忌法要をしのぶ会としてワンゲルOG会で行いました。
OG会発足にあたり、氏名や住所を確認したく連絡お待ちしております。

〈連絡先〉　髙瀬　千秋(旧姓:上坂／教養学科13期)　takase9137@m3.dion.ne.jp

静華会は学生の活動を応援しています。

※札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部ホームページアドレス
http://www.siu.ac.jp/

- ●男女ハンドボール部が共に東日本インカレ出場(男子は初出場／女子は2年連続4回目)
- ●卓球部が第86回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)道大会を男女共に優勝し、全国大会に出場(男子は4年連続・女子は5年連続)
- ●平成28年度のわくわくフェスティバル　10月22日(土)、23日(日)
- ●定期演奏会等の日程は未定です。大学ホームページでお知らせします。